

地域に勇気と自信を与えた文化講演会

～90 人の聴講者で埋まった 坂井先生講演会～



4 月 17 日(土)公民館大会議室で、「古代社会と伊那の郡役所跡」～遺跡と地域づくり～と題し 奈良大学教授坂井秀弥先生の文化講演会が行われました。地域外 23 名を含め約 90 名余の皆さんが熱心に聞き入っていました。

座光寺の高岡や畦地古墳が古代史に於いて重要な位置を占めるこ

と、他地区の発掘から類推できる恒川遺跡群(郡衙遺跡)の建物の配置や規模、また、恒川湧水の重要性など当地域が古代史に占めた位置についてわかり易くお話くださいました。すごい地域に住まいを得ていることを改めて実感しました。また、遺跡は地域づくりの重要な資源であり、今の座光寺の取り組みを高く評価され、このような地元の熱意が行政を動かす力になり、国などの重要な文化財指定に繋がると、その取り組みに理解を示し激励してくださいました。

今年は、恒川遺跡群(郡衙遺跡)について、上郷考古資料館において特別展が計画されていると聞きます。これに合わせ、「歴史に学び地域をたずねる会」においても、史学会など関係団体と共催して恒川遺跡を歩き学ぶ会を計画しています。地域の者が、まず地域を知る。地域の魅力はそこから生まれる。今年は、恒川遺跡を学ぶ年にしましょう。

麻績神社春祭りが盛大に行われました

4 月 3 日(土)～4 日(日)に麻績神社春祭りが行われました。当日は桜まつりも同時に開催され、大勢の参加者で賑わいました。お祭り最後の獅子花奪い合いでは、将来座光寺を担っていく子ども達が、獅子の背中に乗り花を抜こうとする元気溢れる姿に、このお祭りだけでなく座光寺全体の勢いを感じることができました。

お祭りに関係された皆様、本当にお疲れ様でした。そして素晴らしいお祭りをありがとうございました。



桜の幼木 2 本が植えられました

舞台桜と共に、我々を楽しませてくれた校庭のソメイヨシノ 1 本が寿命を終えました。麻績の里振興委員会では、この桜を伐採し、その跡に 2 本の幼木を新入学児童と共に植樹しました。この子らにより、幼木は大切に育てられ、後世にその物語が語り継がれていくことでしょう。倒された木には、4 月 18 日(日)、なめこや平茸の菌が植え付けられました。朽ちてなお我々を楽しませてくれる老桜。あの姿は、地域の皆さんの心に残っていきなす。



水辺の広場に鯉のぼりが泳ぐ大小 90 匹

大勢の皆さんの、寄贈に感謝



水辺の広場委員会では、4月24日(土) 20名ほどの会員が、寄贈された鯉のぼりの飾り付けをしました。天竜を渡る風を含んで泳ぐ鯉 90 匹。大小色とりどりの鯉が風をいっぱい^{はら}に孕んで泳ぐ姿は壮観、また、一つ地域の楽しみが生まれました。

また、水辺もきれいに整理され、大きな砂山もできました。出かけてみよう水辺の広場に。そして子どもと共にのびの

人と人との温かい絆は、組合から。

組長さん、よろしくお願いします。

4月15日(木)~16日(金) 両日組長会が開かれました。組長さんには、自治会などの依頼業務や諸団体の集金、組合回覧などの他、組合員の取りまとめ等の役割を担っていただきます。地域の安心な暮らしは、自治会の最小単位である組合の温かい助け合いから生まれます。何かと心配りをいただきます。

多大なご尽力に「感謝」 新たな皆様、「どうぞよろしく」

本年度の人事異動で 多くの皆さんが替られました。座光寺のために一生懸命御尽力くださいました皆さん、本当にありがとうございました。また、新たにお見えになった皆さん、心から歓迎いたします。どうぞ、地域の願いに耳を傾けていただき、地域の発展のためにお力をいただきたくお願いいたします。

センター人事では 今村和男センター長が文化会館館長として転出、松江良文センター長が市建設部より転入。そして、大澤兼正公民館主事が鼎公民館へ、加藤紀子主事が環境課にそれぞれ転出、内山秀治公民館主事が税務課、佐藤嘉住子さんが介護高齢課より転入されました。

また、小学校・高陵中学校両校長先生はご退職、新たに小学校へは中村貴俊先生が、高陵中学校へは林克一先生が着任されました。

5月の主な行事予定

日付	内容	
5月21日(金) 5月24日(月) 5月25日(火)	「胃・大腸がん検診」 場所:座光寺公民館 大会議室	申し込みは前日まで受け付けていますので、希望される方は座光寺自治振興センター(22-1401)保健師までお願いします。
5月30日(日)	「第25回ムトス飯田賞 受賞記念式典」 場所:麻績の館 時間:午後3時から ※式典後、祝賀会(会費1,000円)を行います。これからの地域づくりについて、熱く語り飲みましょう!	麻績の里振興委員会は、発足以来、座光寺がもっと元気で魅力ある地域になるように、「舞台桜」「竹宵」「南本城城跡」など、地域の宝を「見つけ」「知り」「活かす」活動を行ってきています。このことが認められ、「第25回ムトス飯田賞」を受賞しました。そこで記念式典を行います。記念講演や小学生の作文発表が行われますので、ぜひお